

第406回市民の劇場



楽市JAZZ楽団
岐阜市民 JAZZ ビッグバンド

GIFU JAZZ FESTIVAL

第17回 ぎふジャズフェスティバル



1.19

令和7年 [SUN]

会場 岐阜市民会館 大ホール

開場 13:15 開演 14:00

入場料金(税込)・全指定席(前売・当日共)

1階席
一般 3,000円 / 学チケ・障がい者割引 1,500円

2階席・車いす席
一般 2,000円 / 学チケ・障がい者割引 1,000円

※学チケは25歳以下の学生対象(学生証の提示が必要)
※障がい者割引は障害者手帳等の交付を受けている本人が対象
(岐阜市民会館・岐阜市文化センターで販売 障がい者手帳の提示が必要)
※未就学児入場不可 ※車いす席をお求めの方は岐阜市民会館へお問い合わせください
※チケットの申し込み、購入後の変更・キャンセル・払い戻しは行いません

プログラム ※各部の間に休憩あり

- 【第1部】14:00～ 粥川なつ紀&楽市JAZZ楽団 こーもらんつ23
楽市JAZZ楽団 シルバーこーもらんつ
- 【第2部】15:15～ スペシャルゲスト 森山威男カルテット
川嶋哲郎(Ts), 板橋文夫(Pf), 須川崇志(Ba), 森山威男(Dr)
- 【第3部】16:15～ 野々田万照&楽市JAZZ楽団 こーもらんつ16



スペシャルゲスト
森山威男カルテット

チケット発売	チケット取扱い
<p>先行発売</p> <p>11/20(水) 午前10時～</p>	<p>チケットぴあ Pコード:281-947 ローソンチケット Lコード:43028</p> <p>※初日はお1人様1回6枚まで。 ※ご購入の際は別途手数料がかかります。 ※販売期間は1月17日(金)まで。</p>
<p>一般発売</p> <p>11/28(木) 窓口発売:午前9時～ 電話予約:午前10時～</p>	<p>岐阜市民会館 TEL.058-262-8111</p> <p>岐阜市文化センター TEL.058-262-6200</p>

主催 / (一財)岐阜市公共ホール管理財団・岐阜市
後援 / 岐阜県吹奏楽連盟

お問合せ / 岐阜市民会館 TEL 058-262-8111

楽市JAZZ楽団

岐阜市民 A Z Z ビッグバンド

岐阜市文化センター・岐阜市民会館による「ジャズ・ポップス教室」参加者で結成された※レジデントビッグバンド。両会館を活動拠点として、プロアマ間、世代間を超えた交流を生み出していくとともに、新たなジャズ・音楽文化を岐阜から発信することを目指す。2023年5月第5期メンバー・オーディションにより参加者を決定。10代~70代まで幅広い世代の演奏者がビッグバンドの演奏に励んでいる。また、学校・地域行事への出前演奏にも積極的に取り組んでいる。

※レジデント=練習から演奏会までの活動拠点を文化施設に置き、地域に根差した活動をする音楽団体。



楽市公式HP



楽市公式Facebook

楽市JAZZ楽団 令和6年度の主な演奏実績(予定も含む)

- 5月12日 メンバー・オーディション
- 10月29日 鷺山小学校出前コンサート
- 11月3日 さんぽde野外ライブ
- 11月9日 岐阜県総合医療センター 健康祭2024
- 11月16日 野々田万照&楽市JAZZ楽団meets大前光市

◎楽市JAZZ楽団の練習は全て公開しています。気軽に観に来てください。

Special guest

森山 威男 Takeo Moriyama

1945年東京生まれ。生後すぐに山梨県甲州市に移住。幼少期に聴いたジャズの生演奏に魅了され、ドラムに興味をもつ。甲府第一高等学校入学後、ブラスバンド部に入部し、2年生からドラムを担当。東京藝術大学音楽学部器楽科に入学。在学時からジャズのセッションに参加し、山下洋輔と親交を持ち、1969年に結成された山下洋輔トリオに初代ドラマーとして参加。特異なフリーフォームを完成させ3度のヨーロッパツアーで激賞を受けたのちの1975年に山下洋輔トリオを退団。1977年より森山威男カルテットなど、自己のバンドでフォービートジャズに回帰、日本はもとよりドイツ、イタリアでも演奏。2001年度に第35回ジャズ・ディスク大賞日本ジャズ賞、第56回文化芸術祭賞レコード部門優秀賞を受賞。2002年には第27回南里文雄賞を受賞。2017年に著書『スイングの核心』を発表。山下洋輔トリオ時の特異なフリーフォームを自ら解析。2001年からは現居住地である岐阜県の可児市文化創造センター 主劇場にて『MORIYAMA JAZZ NIGHT』を毎年開催。地元の文化活動に貢献している。



©Naoki Nakamura

粥川 なつ紀 Natsuki Kayukawa

こーもらんつ23音楽監督



岐阜市生まれ。13歳からサクスを始め、数々のコンクールで金賞・最優秀賞を受賞。2002年から野々田万照氏に師事。2008年から市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」講師。2010年、NHK・FM「FMトワイライト」レギュラーパーソナリティとして3年担当。2012年から「瀬沢フェスティバル」に3度ゲスト出演。楽器持込みが困難な2,300mの高山でのライブを実現。タイ王国王女による「教育支援プロジェクト」の一環として制作されたチャリティ・アルバムに参加し、世界各国18名のサクソ奏者と共にプリボン国王作曲のレコーディングを行う。2015年よりCATV・CCN生放送番組「金9」レギュラー出演。これまでに合計4枚のCDアルバムと1枚のDVDを発表、ダウンロードランキング首位。音楽により、子どもの感性を豊かに育むことをライフワークと捉え、幼・小・中・高校や医療・福祉施設への出前コンサートには、特に重点を置いて活動中。タワーレコード NTT docomo NOTTV「グランドチャンピオン」受賞。平成26年度「岐阜市芸術文化奨励賞」受賞。いぶき福祉会「りすのほっぺ」アンバサダー。「子ども子育て支援NPOぎふハチドリ基金」スペシャルアンバサダー。



野々田 万照 Mantell Nonoda

楽市JAZZ楽団 音楽総監督/こーもらんつ16音楽監督/ぎふジャズフェスティバル総合プロデューサー

サクソ奏者、音楽プロデューサー、シンガーソングライター、編曲家、カレー研究者、川漁師(夏だけ)、元名古屋芸大特別客員教授、芸能プロ社長。サクソ奏者として19才でプロデビュー。数々のサポートバンドを経て22才で「本多俊之ラジオクラブ」に参加。全国ツアーの傍ら映画「マルサの女」シリーズやTV朝日「ニュースステーション」などのテーマ曲に参加。'91年、自己のバンド「ザ・ギフト」でデビュー CD「Misty」をリリース(SONY)。'94年、『高橋真梨子ヘンリーバンド』に加入。複数のアルバム、毎年、全国のツアーに参加。'08年10月、'16年9月、米NY「カーネギーホール」に出演。2013年、2015~17年、NHK紅白歌合戦に出演。'95年、17人からなるラテンジャズビッグバンド「熱帯JAZZ楽団」に結成メンバーとして参加。米ニューヨークで開催されたJVCジャズフェスティバル等の海外公演をはじめ国内におけるジャズフェスティバルやイベントなどにも数多く出演している。海外ミュージシャンとの共演も多く、これまでにグレッグ・ウォーカー、イザベル・アンテナ、マイケル・フランク等々の来日コンサートにも参加。ホビー・コードウェル、アルトゥール・サンドバル、カート・エリング等と共演。平成19年度「岐阜市芸術文化奨励賞」、平成23年度「東久邇宮文化褒賞」、平成26年度「岐阜市政文化芸術功労賞」、令和元年度「岐阜県芸術文化奨励賞」受賞。

ACCESS MAP



アクセス

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からの交通アクセス

岐阜バス ●「市民会館・裁判所前」下車すぐ
●「岐阜市役所・メディアコスモス」下車徒歩5分

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。ぎふメディアコスモス駐車場はご利用いただけません。

会場

岐阜市民会館
GIFU CIVIC AUDITORIUM



公式HP



X(旧Twitter)



〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目6番地

TEL: 058-262-8111 FAX: 058-262-8114 <https://gifu-civic.info/>